

<難病克服キャンペーン>

難病克服支援『MBT映画祭2021』、200人超の観覧者で初の開催 最優秀作品は山村もみ夫。氏の「バリアフルライフ」に栄冠！



映画祭会場（審査委員3人の映画監督と
入賞作品監督とのトークセッション）



挨拶する
細井裕司理事長

- ・希少な疾患ゆえに社会から放置されがちな難病患者の苦境を多くの人に理解いただく啓発活動の一環で企画した『MBT映画祭2021』を、1月8日（土）、橿原文化会館に200人を超える観覧者の参加を得て開催しました。
- ・この日、趣旨に賛同された奈良県選出の国会議員の小林茂樹氏、前川清成氏、堀井巖氏、佐藤啓氏が来臨して祝辞を、また高市早苗氏および田野瀬太道氏の議員秘書も駆けつけ、更には奥野信亮氏、馬淵澄夫氏からも祝電が届き国政レベルでも難病問題の関心の高さが印象づけられました。

- ・開会に先立ち、主催者を代表して細井裕司理事長から、「本映画祭は初の試みでしたが、全国から“みんなで守るいのち”のテーマにふさわしい48本もの作品応募があり、本日の上映と最終審査が楽しみ“との挨拶があり、10本の作品が順次上映されました。

- ・最終審査は、別室で映画監督の篠原哲雄氏、としおかたかお氏、西尾孔志氏、難病患者代表の織田友里子氏、奈良医大から難病診療拠点病院委員長の杉江和馬脳神経内科教授、医療安全推進室の辰巳満俊病院教授、看護部長の橋口智子氏が、それぞれの専門の視点から審査にあたっていました。



最終審査風景

- ・最終審査の結果は、下記の表のようになりました。

最終審査結果

賞名	タイトル	作品監督名
最優秀賞	「バリアフルライフ」	山村もみ夫。
優秀賞	「文字盤の先に」	木寺智裕
特別賞	「パンにジャムをぬること」	瀬浪歌央
	「それでも、洗う」	寺谷千穂



【題名】バリアフルライフ
【代表者】山村もみ夫。氏

柴崎若葉は喫茶店で珈琲を飲みたい。
ラジオと、差別と、住む世界と、若葉が喫茶店
で珈琲を飲むまでのお話。



難病克服支援 2021

MBT映画祭

参加
無料

「みんなで守るのち」

『MBT映画祭2021』スナップ写真

コロナ感染対策は万全を期して！



受付



司会進行



奈良県選出の国会議員から
祝辞をいただく！

左から、小林茂樹氏、
前川清成氏、堀井巖氏、
佐藤啓氏

表彰式



各賞の賞状
授与は
細井理事長
から



最優秀賞は
篠原哲雄
監督から
副賞と
コメントが



優秀賞は
としおか
監督から
副賞と
コメントが



特別賞は
西尾孔志
監督から
副賞と
コメントが



トークセッションに臨む
右から篠原監督、としおか監督、西尾監督



授賞者と関係者の
全体記念写真



患者会代表の
審査委員；織田友里子氏から
WEBで祝辞